

教科	科目	単位数
地歴	地理総合	2
【指導目標】 地理学習において主体的・対話的で深い学びを実現するために、社会的諸事象の地理的な見方・考え方に根ざした追究の視点とそれを活かして解決すべき課題を設定し、その課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化が進み国際理解の必要性が増している現代において、主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての重要な資質・能力を培う。		
【知識・技能】 世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。		
【主体的に学習に取り組む態度】 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	1時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
動画教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	高等学校 地理総合－世界を学び、地域をつくる(第一学習社), 新詳高等地図(帝国書院)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	第1編 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 1章 地図や地理情報システムと現代世界 1節 球面上の世界と地図 *メディア視聴 *視聴確認テスト	6~25	1~5	第1回 5月15日	①5/19 ②7/28 前期試験
2	2節 国家の結びつきとグローバル化する社会 *メディア視聴 *視聴確認テスト	26~41	6~12	第2回 6月12日	
3	第2編 国際理解と国際協力 1章 生活・文化の多様性と国際理解(1~5) *メディア視聴 *視聴確認テスト	42~79	13~21	第3回 7月10日	

4	1章 生活・文化の多様性と国際理解(6~9), 2章 地球的課題と国際協力(1節, 2節) *メディア視聴 *視聴確認テスト	80~129	22~34	第4回 10月2日	③10/20 ④12/15 後期試験
5	3節 自然と調和した豊かな社会に向けて, 4節 現役世代と将来世代のための地球, 5節 平和で公正な社会に向けて *メディア視聴 *視聴確認テスト	130~163	35~45	第5回 10月30日	
6	第3編 持続可能な地域づくりと私たち 1章 自然環境と災害 *メディア視聴 *視聴確認テスト	182~211	45~52	第6回 11月27日	

教科	科目	単位数
地歴	地理探究	3
<p>【指導目標】 現代世界は、グローバル化の進展に伴って国や地域が結びつき、相互依存関係を一層強めています。一方で、私たちを取り巻く地球環境や国際情勢は日々変化を続け、それに伴い、身近な生活圏規模のレベルから、国家規模のレベル、地球規模のレベルに至るまで数多くの課題を抱えています。これら諸課題の解決策については、地理的な見方・考え方を身に付けることで見出すことができるはずですが、そのために、地球上に存在する多様な自然環境とその下で展開される産業や生活文化の営みに代表される地理的諸事象、そして多様性に富んだ世界諸地域について認識し、それらを多面的・多角的にとらえていく必要があります。その上で、私たちが居住する日本の現状と抱えている課題をふまえながら、持続可能な社会の在り方について考えていく必要があります。これらの学習を通じて、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性、傾向性や関連する課題の発生要因を捉える学習を通して、現代世界の諸事象の地理的認識を深めるとともに、系統地理的な考察方法を身に付けます。 ・地域の特性とそこで発生する諸課題について捉える学習を通して、現代世界の諸地域の地理的認識を深めるとともに、地誌的な考察方法を身に付けます。 ・我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や持続可能な国土像の在り方を構想する学習を通して、現代世界における日本の現状と望ましい将来像についての認識を深めるとともに、主体的な学習活動である探究の手法を身に付けます。 		
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図や地理情報システムなどの読み取りを通して、地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性、傾向性や関連する課題の発生要因について理解することで、現代世界の諸事象の地理的認識を深めている。 ・地図や地理情報システムなどの読み取りを通して、世界諸地域の特性とそこで発生する諸課題について理解することで、現代世界の諸地域についての地理的認識を深めている。 ・調査、討論、発表などの探究的な学習を通して、現代世界における日本の現状について理解することで、望ましい将来像についての認識を深めている。 		
<p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地理的事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。 ・考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりすることができる。 		
<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。 ・よりよい社会の実現を視野に、世界諸地域や日本において見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・地理的な課題への多面的・多角的な考察や深い理解を通して市民としての自覚を持つとともに、社会へ参画することへの意識が高まっている。 		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	3時間以上要出席
レポート	年間9枚(前期5枚,後期4枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
動画教材	なし	
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	地理探究(東京書籍),新高等地図(東京書籍)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	第1編 現代世界の系統地理的考察 第1章 自然環境 第1節 世界の地形 1 地形をつくる力 2 プレートの運動とさまざまな境界 5 河川がつくる地形 第2節 気候と自然環境 1 気候の見方 2 大気大循環と気候 3 海洋と陸水	12～39		第1回 5月15日	①5/19 ②7/28 前期試験
2	第3節 気候と人々の生活 第4節 日本の自然環境と自然災害 第5節 世界の環境問題	42～77		第2回 5月29日	
3	第2章 産業と資源 第1節 産業の発展と社会的分業 第2節 農林水産業 2 世界のさまざまな農業地 3 グローバル化と農業地域の変容 5 世界の林業・水産業 6 日本の農林水産業 第3節 食料問題 2 食料問題の解決に向けて 3 日本の食料問題 第4節 エネルギーと鉱産資源	80～111		第3回 6月12日	
4	第5節 資源・エネルギー問題 第6節 工業の立地と工業地域の変容 1 工業の立地と工業地域 2 繊維・鉄鋼・石油化学 3 自動車・エレクトロニクス 4 新しい技術と工業 5 グローバル化と工業地域の再編 6 工業の知識集約化 第7節 第三次産 1 サービス経済化の進展と流通産業の発達 2 情報通信業とその集積	112～139		第4回 6月26日	
5	第3章 交通・通信・観光 第1節 交通・通信 1 交通の発達(1) 3 情報通信技術の発達 第2節 貿易と経済連携 第3節 観光 第4章 人口, 村落・都市 第1節 人口 第2節 人口問題 1 発展途上国の人口問題 第3節 村落・都市	142～173		第5回 7月24日	

6	第4節 居住・都市問題 第5章 生活文化, 民族・宗教 第1節 生活文化の地域性 第2節 民族・言語・宗教 第3節 民族問題 3 民族問題をどう乗り越えるか 第4節 現代の国家と領土問題	176~205		第6回 10月2日	
7	第2編 現代世界の地誌的考察 第1章 現代世界の地域区分 第1節 地域区分の意義と方法 1 地域区分の意義 3 地域の考察方法 第2章 現代世界の諸地域 第1節 東アジア―項目ごとに整理して考察する― 第2節 東南アジア―項目ごとに整理して考察する― 第3節 南アジア―経済成長に着目する―	210~243		第7回 10月16日	
8	第4節 西アジアと中央アジア―二つの地域を比較する― 第5節 北アフリカとサハラ以南アフリカ―二つの地域を比較する― 第6節 ヨーロッパ―地域統合に着目する― 1 ヨーロッパ統合の流れ 2 ヨーロッパの農業とその変容 3 ヨーロッパの産業とその変容 4 EUの拡大と地域格差 第7節 ロシア―項目ごとに整理して考察する―	245~270		第8回 11月13日	③10/20 ④12/15 後期試験
9	第8節 アンглоアメリカ―項目ごとに整理して考察する― 1 アンглоアメリカの農業 2 多民族社会がかかえる問題 3 世界最大のアンглоアメリカ経済 第9節 ラテンアメリカ―項目ごとに整理して考察する― 1 ラテンアメリカの成り立ち 2 ラテンアメリカの産業の発展と経済成長 第10節 オセアニア―項目ごとに整理して考察する― 第3編 現代世界と日本の国土像 第1章 持続可能な国土像の探究 第2節 持続可能な国土像の探究	272~302		第9回 12月11日	

教科	科目	単位数
地歴	歴史総合	2
【指導目標】 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
【知識・技能】 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界との中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	1時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間6枚(前期3枚,後期3枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
動画教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	高等学校 新歴史総合(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	第2部 近現代の世界と日本 第1章 近代化と私たち 第1節 18世紀のアジアの繁栄 *メディア視聴 *視聴確認テスト	28~33	1~2	第1回 5月15日	①5/28 ②8/6 前期試験
	第2節 工業化の進展と国民国家の建設 *メディア視聴 *視聴確認テスト	34~53	3~10		
2	第3節 結びつく世界と日本の開国 *メディア視聴 *視聴確認テスト	54~76	11~16	第2回 6月12日	
3	第4節 帝国主義とアジア諸国の変容 *メディア視聴 *視聴確認テスト	78~96	17~22	第3回 7月10日	
4	第2章 国際秩序の変化や大衆化と私たち 第1節 第一次世界大戦と大衆社会 *メディア視聴 *視聴確認テスト	102~128	23~29	第4回 10月2日	
5	第2節 経済危機と第二次世界大戦 *メディア視聴 *視聴確認テスト	130~149	30~35	第5回 10月30日	③10/29 ④1/21 後期試験
	第3節 第二次世界大戦後の世界と日本 *メディア視聴 *視聴確認テスト	150~163	36~39		

6	第3章 グローバル化と私たち 第1節 冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭 *メディア視聴 *視聴確認テスト	168~179	40~43	第6回 11月27日
	第2節 世界秩序の変容と日本 *メディア視聴 *視聴確認テスト	180~195	44~49	

教科	科目	単位数
地歴	日本史探究	3
【指導目標】 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 ・我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ・我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。		
【知識・技能】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間9枚(前期5枚,後期4枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
動画教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	高等学校 日本史探究(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	第1章 原始・古代の日本と東アジア 第1節 日本文化の黎明 第2節 ヤマト政権と律令国家の形成 *メディア視聴 *視聴確認テスト	18~49	1~11	第1回 5月15日	①5/28 ②8/6 前期試験
2	第1章 原始・古代の日本と東アジア 第3節 律令国家の変容 第2章 中世の日本と世界 第1節 中世への転換 *メディア視聴 *視聴確認テスト	52~73	12~18	第2回 5月29日	
3	第2章 中世の日本と世界 第2節 鎌倉幕府の展開 第3節 室町幕府の展開 *メディア視聴 *視聴確認テスト	78~101	19~29	第3回 6月26日	
4	第3章 近世の日本と世界 第1節 近世への転換 第2節 幕藩体制の確立 *メディア視聴 *視聴確認テスト	108~129	30~37	第4回 7月10日	
5	第3章 近世の日本と世界 第3節 幕藩体制の展開 第4節 社会の変化と幕府の対応 *メディア視聴 *視聴確認テスト	130~153	38~48	第5回 7月24日	

6	第4章 近現代の地域・日本と世界 第1節 近代への転換 第2節 近代国家の形成 *メディア視聴 *視聴確認テスト	162~191	49~60	第6回 10月16日	③10/29 ④1/21 後期試験
7	第4章 近現代の地域・日本と世界 第3節 国際関係の推移と近代産業の発展 第4節 第一次世界大戦と日本 1 民衆が政治を動かしはじめた 2 最初の世界大戦に日本も参戦した 3 新たな国際秩序がつくられた *メディア視聴 *視聴確認テスト	192~217	61~72	第7回 11月13日	
8	第4章 近現代の地域・日本と世界 第4節 第一次世界大戦と日本 4 「普通選挙」がはじまった 5 抑圧からの解放を求めて 6 新しい文化とモダンな都市が生まれた 7 学問と芸術に新風が吹く 第5節 軍部の台頭と戦争の長期化 *メディア視聴 *視聴確認テスト	218~245	73~84	第8回 11月27日	
9	第4章 近現代の地域・日本と世界 第6節 日本の再建 第7節 経済の発展 第8節 経済大国とグローバル化 *メディア視聴 *視聴確認テスト	250~279	85~97	第9回 12月11日	

教科	科目	単位数
地歴	世界史探究	3
【指導目標】 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 ・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。		
【知識・技能】 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。		
【思考力・判断力・表現力】 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。		
【主体的に学習に取り組む態度】 世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。		
スクーリング	4時間(前期2時間,後期2時間)	2時間以上要出席(メディアによる減免1時間)
レポート	年間9枚(前期5枚,後期4枚提出)	全て提出
試験	2回実施する(前期末,後期末)	評定2以上で単位認定
動画教材	第一学習社及び本校で作成	メディア視聴による減免を実施
評価	試験80%,レポート20%で評価する	
教科書	高等学校 世界史探究(第一学習社)	
学習書	なし	
副教材	なし	

回	単元	教科書のページ	ビデオ No	レポート番号	スクーリング
1	第2編 諸地域の歴史的特質の形成 第2章 古代文明の歴史的特質 1 西アジア文明 2 インダス文明 3 中華文明 第3章 諸地域の歴史的特質 1 西アジアと地中海周辺の諸国家 2 仏教の成立とヒンドゥー教 3 南アジアと東南アジアの諸国家 *メディア視聴*視聴確認テスト	24~61	1~10	第1回 5月29日	
2	第2編 諸地域の歴史的特質の形成 第3章 諸地域の歴史的特質 4 秦・漢と遊牧国家 5 唐と近隣諸国の動向 6 キリスト教とイスラームを基盤とした国家の形成 *メディア視聴*視聴確認テスト	62~83	11~20	第2回 6月12日	

3	第3編 諸地域の交流・再編 第2章 結びつくユーラシアと諸地域 1 西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播 2 ヨーロッパ封建社会とその展開 3 宋の社会とモンゴル帝国の拡大 *メディア視聴*視聴確認テスト	90~107	21~27	第3回 6月26日
4	第3編 諸地域の交流・再編 第2章 結びつくユーラシアと諸地域 4 15~16世紀のアジア海域での交易の興隆 5 明と東アジアの動向 6 スペインとポルトガルの活動 *メディア視聴*視聴確認テスト	110~121	28~32	第4回 7月10日
5	第3編 諸地域の交流・再編 第3章 アジア諸地域とヨーロッパの再編 1 西アジアや南アジアの諸帝国 2 清と東アジアの動向 3 宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争 4 大西洋三角貿易の展開 5 科学革命と啓蒙思想 *メディア視聴*視聴確認テスト	124~147	33~40	第5回 7月24日
6	第4編 諸地域の結合・変容 第2章 世界市場の形成と諸地域の結合 1 産業革命と環大西洋革命 2 自由主義とナショナリズム 3 南北戦争の展開 4 イギリスを中心とした自由貿易体制 5 国際的な分業体制と労働力の移動 6 アジア諸国の植民地化と諸改革 *メディア視聴*視聴確認テスト	152~179	41~54	第6回 10月16日
7	第4編 諸地域の結合・変容 第3章 帝国主義とナショナリズムの高揚 1 第2次産業革命と帝国主義諸国の抗争 2 アジア諸国の変革 3 第一次世界大戦とロシア革命 4 ヴェルサイユ=ワシントン体制の成立 5 アメリカ合衆国の台頭 6 アジア・アフリカの動向とナショナリズム *メディア視聴*視聴確認テスト	182~207	55~64	第7回 10月30日
8	第4編 諸地域の結合・変容 第4章 第二次世界大戦と諸地域の変容 1 世界恐慌と国際経済体制の変容 2 ヴェルサイユ=ワシントン体制の動揺 3 第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序 4 冷戦とアジア諸国の独立のはじまり *メディア視聴*視聴確認テスト	208~223	65~71	第8回 11月13日

①5/28
②8/4

前期試験

③10/29
④1/21

後期試験

9	<p>第5編 地球世界の課題 第2章 冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭 1 アジア・アフリカ諸国の独立と新興独立国の結束</p> <p>2 先進国の経済成長と南北問題 3 集団安全保障と冷戦の展開 4 平和共存と多極化の進展</p> <p>第3章 国際秩序の変容と経済のグローバル化 1 アメリカ合衆国の覇権の動揺</p> <p>2 資源ナショナリズムの動きと産業構造の転換 3 アジア・ラテンアメリカ諸国の経済成長と南南問題 4 冷戦の終結と地域紛争の頻発 5 経済のグローバル化</p> <p>第4章 科学技術の高度化と知識基盤社会 1 原子力の利用や宇宙探査などの科学技術</p> <p>2 医療技術・バイオテクノロジーと生命倫理 3 人工知能と労働のあり方の変容 4 情報通信技術の発達と知識の普及</p> <p>*メディア視聴*視聴確認テスト</p>	228～259	72～84	第9回 12月11日	
---	---	---------	-------	---------------	--